

緊急告知

各種サークルに参加のみなさんやボランティア活動に参加のみなさんへ。

長くご利用いただいた第2駐車場が、年明けから利用できなくなり駐車スペースの不足が生じております。**診療所前の駐車スペースは、朝8時30分～13時と夜17時～21時は、患者様優先です。各種サークルやボランティアに参加されるみなさんの駐車はご遠慮下さい。**

13時～17時の時間帯につきましては、空きがありましたら駐車は可能です。また、診療時間帯のサークル開催でどうしても車で参加が必要な場合は、事前に生協事務局に台数をご相談下さい。

診療所近くで駐車場を確保すべく手立てを尽くしてはいますが、分散での少台数ずつの確保にとどまり、職員用の駐車スペースにも支障が出ています。お知り合いで診療所近くに駐車スペースをお持ちの方をぜひご紹介ください。よろしくお祈りします。

(しが健康医療生協事務局)

今年もよろしく
お祈りします



しが健康医療

生活協同組合

こびらい生協診療所

居宅介護支援事業所

訪問看護ステーション なないろ

ヘルパスステーション なないろ

通所リハビリテーション ひまわり

デイサービスセンター にじの家くさつ

医療生協 こつせい駅前診療所

ひばり居宅介護支援事業所

在宅ケアステーション ひばり

「いのちを守る」

しが健康医療生活協同組合
専務理事 足立 知子

「いのちを守る」このことばが民医連で働き出した私自身の原点です。

「いのちは平等」という当たり前のことが守られない社会をなんとか良くしたいと思ってきました。しかし今、憲法9条を解釈で変更した暴挙、2015年秋に安保法制＝戦争法が強行成立され「いのちを守る」基本であるべき平和が脅かされ、さまざまな高齢者いじめの施策、人々の必要な医療や介護を受ける権利の侵害、子どもの貧困など枚挙にいとまがないほどの悪政が推し進められ、人々が本当に生きづらい社会になってきていると実感しています。

2017年も平和とくらしをめぐる激動の1年となりそうです。私自身何ができるのかと自問自答する毎日ですが、医療生協の6,000人余の組合員さんとともに考え、ともに「平和と暮らしを守る」活動により多くの人の力を集め、いのちが大切にされる社会の実現に向けて、医療生協の『わ』を広げていきたいと思ひます。

今年もどうぞよろしくお祈りいたします。

【二画面より続く】

健康に差がついてしまいました。「自助」を強化するには、たいいていの人は支援が必要です。

医療生協として、自助を支援する取り組みを広げ、安心して住み続けられるまちづくりを実現するため、モノをいまましよう、行動しましよう、そして福祉国家としてあるべく「公助」を実現しましょう。

